

第 57 回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2015 年 3 月 30 日（火） 15:00～17:00

2. 場 所：東京理科大学 森戸記念館 第 2 会議室

3. 出席者（役職／氏名順、敬称略）

No.	役職	氏名	所属	出欠
1	議長	三木 哲也	電子情報通信学会	出
2	幹事	鶴原 稔也	電子情報通信学会	出
3		札野 順	日本工学教育協会	出
4	委員	狼 芳明	日本機械学会	出
5		皆川 勝 (代理 丸山信)	土木学会	出
6		林 克己	日本技術士会	出
7		橋本 義平	日本技術士会	出
8		宮越 直樹	日本原子力学会	出
9		瀧澤 照廣	電気学会	出
10	事業担当理事 (後任)	小川 徹	日本工学会 技術倫理協議会担当	出
11	オブザーバー	石橋 邦夫	電気学会	出
12		川上 理英	日本工学教育協会	出
13	事務局	木暮 賢司	日本工学会 事務局	出

3. 議題

- ① 前回議事録(案)について（審議）（技倫資料 57-3）
- ② 2015 年度以降の体制について（審議）（資料なし）
- ③ 来年度の公開シンポジウムテーマについて（審議）（資料なし）
- ④ WECC2015 について（報告）（技倫資料 57-4）
- ⑤ 第 7 回技術者倫理シンポジウム案内について（報告，日本技術士会）（技倫資料 57-5）
- ⑥ 技術者倫理教育における学習教育目標調査について（報告，日本工学教育協会）（技倫資料 57-6）
- ⑦ 会員活動報告について（報告）（技倫資料 57-7）
- ⑧ 次回協議会の日程について
- ⑨ その他

4. 配布資料：

- 技倫資料 57-1：第 57 回技術倫理協議会 議題表
- 技倫資料 57-2：第 57 回技術倫理協議会 出欠表
- 技倫資料 57-3：第 56 回技術倫理協議会 議事録(案)
- 技倫資料 57-4：WECC2015 技術倫理関連講演
- 技倫資料 57-5：第 7 回技術者倫理シンポジウム案内 日本技術士会
- 技倫資料 57-6：技術者倫理教育における学習教育目標調査 日本工学教育協会
- 技倫資料 57-7：第 57 回技術倫理協議会 会員活動報告

5. 議事

①前回議事録案の確認（技倫資料 57-3）

- ・原案通り了承。

②2015 年度以降の体制について（資料なし）

- ・電気学会から，副議長候補と幹事候補を出すこととする。
- ・2015 年度の1 年間は，電子情報通信学会（三木議長，鶴原幹事）が引き続き担当することとする。

③今年度の公開シンポジウムテーマについて（審議）（資料なし）

- ・最近倫理についてもエンジニアリングと同様に広くとらえる必要があると感じている。
- ・電気電子の学生には，直接係わる機械やソフトウェアのことだけでなく，自分たちの作った機械やソフトウェアが命にかかわることがあることを教えるべきである。
- ・最近「エンハンスメントの倫理」について興味がある。

④WECC2015 について（報告）（技倫資料 57-4）

- ・「8-1（工学の社会的使命と技術者倫理に関する取り組み）」の一番目の講演者に予定した Rachele Hollander 氏から辞退したいとの連絡があった。
- ・同セッションに，Maria Prieto 氏（Laffargue，元 WFE0 President）の講演を追加する。

⑤会員学協会活動報告（技倫資料 57-7）

	学協会名	報告概要
2	電気学会	<ul style="list-style-type: none"> ・2015 年 3 月 5 日（10:30～17:00）@電気学会会議室 「第 8 回技術者倫理フォーラム」の開催 「電気学会技術者倫理事例集の活用」と「リスクマネジメント」および現在，注目を集めつつある「情報セキュリティ、特にシステムや製品の制御系セキュリティ」を主題として開催した。 参加者数：42名（一般30名，電気学会関係12名）。 ・2015 年 3 月 25 日@東京都市大学 平成 27 年電気学会全国大会において，倫理委員会によるシンポジウム，テーマ「現代社会と技術者倫理」を開催し，52 名の聴講参加があった。 【今後の予定】 ・2015 年 5 月号「電気学会誌特集号：現代社会と技術者倫理」掲載決定 ・2015 年 6 月 29 日，倫理委員会において，中村昌允教授（東工大）講演を予定 ・2015 年 8 月 20 日（10:00～17:00）@日本工営（本社・麹町）第 8 回技術者倫理研修会の開催 ・WECC2015 京都大会 主要テーマⅢ「工学の社会的使命と技術者倫理」への参画 発表者：金沢工業大学 大来雄二教授 ・（一般向け）の支部との共催による地方開催の計画
3	電子情報通信学会	<ul style="list-style-type: none"> ・3 月 31 日に倫理委員会事例集検討小委員会を開催予定。 ・5 月 28 日～29 日に技術と社会・倫理（SITE）研究会を情報セキュリティ大学院大学にて開催予定。情報処理学会電子化知的財産・社会基盤研究会（EIP）と共催予定。

4	土木学会	2014年5月に「土木技術者の倫理規定」の改訂を決定、その後、学会100周年の11月までに、海外向けの英文版を作成した。現在、啓発活動として、事例を含む教材を作成中で、年度内には発行する。改訂倫理規定は「倫理綱領」と「行動規範」からなるが、会員証に「倫理綱領」を印刷する方向で検討中である。
5	日本機械学会	第4回技術倫理委員会(3/10, 慶應義塾大学三田キャンパス)開催、下記アイテムを議論。 1) 2015年度年次大会(技術倫理委員会企画)ワークショッププログラム案決定(9/14)。タイトル「責任ある研究活動(RCR)を促進するために-単なる研究不正防止を超えて-」。 2) 技術倫理委員会において本会倫理規定英文版作成完了。 3) 技術倫理委員会直属WG「機械系高等教育機関での技術倫理教育の体系化」報告書2015年3月完成。また、会誌2015年5月号小特集号掲載予定。テーマ「技術者倫理教育はいかにあるべきか」 4) 日本機械学会技術倫理貢献賞(仮称)の新設の検討。(継続審議)
6	日本技術士会	・第11回倫理委員会(2/19)を開催し、3小委員会の活動報告。倫理綱領見直しのための他学協会調査、第3回技術者倫理ワークショップ(富山、10/1)計画、月刊「技術士」倫理シリーズ計画。 ・第7回技術者倫理シンポジウムを5/13(水)に学士会館にて開催予定。テーマは「技術者資格、工学教育、および実務における倫理を国際的視点からみる」講師は、札幌順先生、橋本義平氏、畑尾成道氏。学生は無料。(プログラム添付)
7	日本原子力学会	(1)3月5日第84回倫理委員会を開催 -2015年春の年会 倫理委員会セッションの検討 -事故調査委員会提言の実施状況のフォローについて報告 -報道の倫理について議論 (2)3月20日に日本原子力学会「2015年春の年会倫理委員会セッション」を開催 ~東海第二発電所の津波対策の良好事例を題材に議論 - 技術者倫理事例集の作成状況について(倫理委員長, 東工大) 大場恭子 - 茨城県における想定津波の策定経緯について(茨城県) 松浦健郎 - 東海第二発電所の津波対策(原電) 劔田裕史 - 本津波対策に見る倫理的側面の考察(三菱重工) 宇奈手一之 - ディスカッション (3)東日本大震災に係る原発関連の良好事例集の作成を継続中
8	日本工学教育協会	・技術者倫理教育における学習・教育目標に関する国際調査結果をAPPEにてポスター発表(2/19~22)。速報記事公開, 回答者への個別問い合わせならびに国内再調査実施予定。 ・工学教育誌9月号「安全・安心な社会を支えるための工学教育」記事募集中(4/11締切) ・倫理綱領2015総会採択予定(綱領本文には変更なし)。

		・第 63 回年次大会・講演会 (9/2-4@九州大学) 論文受付 4/7~5/7. OS「技術者の Good Work と工学教育」WS 開催, 発表内諾: 札野, 杉原 (南山大学), 片倉 (関西大学), 永田 (国立科学博物館: 電気学会事例集 2), 堀田 (有明高専), 守屋 (東京エレクトロ ン), 平井 (九州大学芸術工学院) 《敬称略》
--	--	--

⑥次回協議会の日程について

- ・次回協議会は, 5 月 25 日 (月) 15:00~17:00 (東京理科大学 森戸記念館 第 2 会議室) とする。

(以上)